

わんちゃんを迎え入れる準備物

*食器

ごはんを食べる器、ボウル状のもの。プラスチック製は噛んで壊してしまう 為、陶器やステンレス製の物がオススメです。

お水はごはんを食べる器と同じ形状のものを使っても良いのですが、わんちゃんのよだれなどでぬめりなどが発生し、奇麗なお水に何回も交換するようになってしまったり、器をひっくり返してお水がこぼれたりして、わんちゃんがお水を飲めないという事があるので、給水器というサークル・ケージなどに取り付けて舐めて飲むタイプのものがあります。給水器は毎日1回お水の入れ替えをすることにより、わんちゃんはいつでも奇麗なお水を飲むことができるので給水器をオススメしています。

*ごはん

当犬舎では子犬のお渡し時に、いままで食べていたごはんをお渡ししていますので、初めはお渡ししたごはんを8~10日を目安に与えてください。また、環境にも慣れてきましたら、お好きな銘柄のごはんに変えていただいても大丈夫です。(できれば無添加・無着色)

ごはんを変える場合は一気に変えるのではなく、新しいごはんを徐々に増やしていき1ヶ月ぐらいわんちゃんの便の様子を見ながら、新しいごはんへと変えていきます。

決して人間用の加工食品などの食べ物を、与えないようにしてください。 ごはんの量は体重を目安に決められており、わんちゃんに合った必要な量を しっかり与えることが大切です。

☆サークル・ケージ

サークル・ケージは後々わんちゃんが大きくなった時、買い替えることになってしまわないよう、大きめのものをオススメします。また、成長するにつれ飛び越えたり、よじ登ったりと脱走をするわんちゃんがいますので、怪我・脱走をしないように屋根付きタイプのものが安心です。設置場所は出来るだけ直射日光が当たる場所を避けなおかつエアコンの風が当たらない所に設置をしてください。

☆ベッド・クレート(キャリーケース)

ベッドはわんちゃんが噛んでもすぐ破れたり壊れたりしない丈夫なものがよいでしょう。わんちゃんがいつでも清潔に使えるように、洗えるものがオススメです。また、毛布や座布団などもわんちゃんのベッドとして使用できます。

クレート(キャリーケース)は主にお出かけや動物病院などの移動用で使用 したりします。また、わんちゃんは暗い所が一番落ち着くのでわんちゃんの ハウスとして使用してもよいでしょう。

☆トイレとトイレシート

室内で飼う場合、最初のうちはサークル・ケージの中に置き、わんちゃんが そこで用を足せるようにしましょう。トイレのサイズは大きめのものをオス スメします。小さいサイズですとわんちゃんが大きくなるにつれてシートか らはみ出してしまったりしてしまいます。 わんちゃんが安心して排泄ができる環境を作ってあげることが大切です。

☎おもちゃ

必ずわんちゃんにおもちゃを用意してあげてください。子犬は遊び盛りなの でストレスが溜まらないよう、たくさん遊んであげてください。「引っぱ りっこ」をするロープトイ、「もってこい」のボールなどは子犬の時期から 大好きです。ボールをくわえて「遊んで」と運んで来る姿は、犬と暮らす幸 せを強く感じる瞬間のひとつです。また、子犬は歯が生え替わる時期になる と歯茎が痒くて家具などを容赦なく噛みボロボロにします。その時はわん ちゃん用のガムなど与えてください。注意ですがヒズメなどの硬いものは乳 歯でも硬く丈夫な永久歯でも欠けてしまったり、折れたりしますので硬すぎ るものを与えるのは絶対にオススメしません。わんちゃんにとって歯は命と 言ってもいいと思います。

⇒シャンプー

シャンプーは3ヶ月に1~2回ほどがベストかと思います。汚れがひどい場 合はその都度シャンプーしてあげてください。短期間に何回もシャンプーす ると皮膚トラブルの原因となってしまいます。短期間で何回もシャンプーし たい場合は水のみの水洗いで十分です。

乾かす際、わんちゃんの体が生乾きですと皮膚トラブルや体調不良などを引 き起こしてしまう為、十分に乾かしてあげてください。

※ブラシ・コーム・爪切り

できるだけ毎日ブラッシングしてあげてください。毎日のブラッシングには わんちゃんの毛並みを整えたり、換毛期による抜け毛の量を抑えたり、皮膚 を清潔に保てたり臭いも気にならなくなります。また、血行促進にもなり、 自然とわんちゃんとのコミュニケーションが取れ、絆がより一層深まりま

爪切りはわんちゃんによって爪が伸びやすい、伸びにくいがあります。伸び すぎてしまうと怪我の元になってしまう為、平均1~2ヶ月おきに爪のお手 入れをしてあげてください。また、爪切りは4種類のタイプがあり、ニッ パータイプ・ハサミタイプ・電動タイプ・ギロチンタイプがあります。 「「切りは使う人が持ちやすく扱いやすいタイプをオススメしています。 ブラッシング・爪切りは子犬のうちから少しずつ慣らしてあげてください。

※ご不明・ご不安がありましたら、お気軽にご連絡ください。

TFI **本**: 0745-57-0156

MAIL⊠: wanputi@gmail.com